

～ 夢を抱き、たくましく次の一步を踏み出す 15 歳の育成 ～ 幼小中一貫教育を推進！

未来へつながる通信 vol.143

発行：令和 5 年 7 月 26 日 袋井市教育委員会

きれいなプールで、天候に関係なく水泳授業 ～市内4小学校が市営プールを活用した授業を実施～



学校プールの課題解決

【インストラクターと教員が協働で水泳指導】



【学校からの移動はバスを使って行う】

プールの老朽化や高額な管理コストなど、学校プールが抱える課題を解決するため、袋井市では今年度4小学校（浅羽南小、浅羽北小、高南小、三川小）で市営プールを活用した水泳授業を行っています。10 時間程度の水泳授業を行えるよう計画を立て、どの子供も5～7回市営プールを訪問します。

風見の丘プールでは、浅羽南小と浅羽北小の児童が学校からバスで移動し、水泳授業を行っています。教員に加え、インストラクターが1学級あたり1人配置され、協働で指導を行っていました。子供たちからは「きれいなプールを使えてうれしい」「移動に時間がかかるけれど、暑い日も寒い日も関係なく授業ができていい」等の声が聞かれました。

※学校応援市民ボランティアの登録は WEB サイト「ふくろい教育ドットコム」で行えます。 QR コードはコチラ →



「未来へつながる通信」は、袋井市が進める「幼小中一貫教育」について、考え方や関連する取組の様子などを、お知らせするために発行しています。

袋井市教育委員会 教育企画課 未来の教育推進室 86-3221

